


# 吸入の手順書 (pMDI + スペーサー)

薬剤名：フルタイドエア<sup>®</sup>、アドエアエア<sup>®</sup>、オルベスコ<sup>®</sup>、キュバル<sup>®</sup>、フルティフォーム<sup>®</sup>、メプチンエア<sup>®</sup>、メプチンキッドエア<sup>®</sup>

1日2回 / 1回\_\_吸入または発作時1回\_\_吸入  
毎日決まった時間・医師の指示通りに吸入します。

① ② <input type="checkbox"/>	準備	吸入補助器具が付いていることを確認する。 カウンターで残量を確認する。 キャップの左右を持って、はずす。 吸入口が下になるように上下を持って、5回程度よく振る。	
③ <input type="checkbox"/>	準備	吸入器にスペーサーを装着する(スペーサーの出っ張り と pMDI のポンペが上になるように)。 吸入器のレバーを押し、スペーサー内に薬剤を1回噴霧する。	
④ <input type="checkbox"/>	息吐き	息をゆっくりと最後まで吐き出す。	
⑤ <input type="checkbox"/>	吸入	スペーサーの吸入口をくわえ、息をゆっくり(5~6秒)吸い込む。	
⑥ <input type="checkbox"/>	息止め	吸入器を口から離して、5秒以上息を止める。	
⑦ <input type="checkbox"/>	息吐き	ゆっくりと息を吐く。	

①～⑦を必要な回数繰り返す。  
吸入間隔は1分間あけること。

⑧ <input type="checkbox"/>	うがい	ガラガラうがいとブクブクうがいを3回ずつ行う。1回5秒以上のうがいを心がける。	
-------------------------------	-----	---	---

pMDI + スペーサー (2018年4月作成)

※画像は環境再生保全機構 ERCA(エルカ) <https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/index.html>

セルフケアのための小児ぜん息治療薬吸入実践テキストより当院が加工して作成

## 注意するポイント

- **初回のみ吸入の前準備があります。**メプテン<sup>®</sup>、キュバール<sup>®</sup>は空打ちを計2回、オルベスコ<sup>®</sup>は計3回、アドエア<sup>®</sup>、フルティフォーム<sup>®</sup>は計4回行いましょう。
- 空打ちする際は、薬が目に入らないよう気を付けましょう。
- 吸入器の持ち方に注意しましょう。ポンペは上向きで垂直に持ちましょう。
- 残数カウンターがある場合は、残量の確認を指差確認喚呼しましょう。
- 吸入前の息吐きと吸入後の息止めは、無理のない程度で大丈夫です。
- 吸入する際は、姿勢を正しましょう(背筋を伸ばすこと)。
- 吸入直前に必ず5回程度振りましょう(薬と噴霧ガスが分かれているため)。
- 吸入速度が速すぎるとスパーサーからヒューと音がなり、うまく吸入できません。草原で深呼吸するよ  
うなイメージで5-6秒かけてゆっくりと深く吸いましょう。
- 吸入後はカバーをしましょう。
- 吸入薬の副作用対策の基本は「うがい」です。吸入後のうがいを習慣付けましょう。

## エアロチャンバーの洗浄方法

項目	説明
洗浄の目安	1週間に1回程度。エアロチャンバーの汚れがひどい場合は適宜洗浄する。
洗浄手順	① エアロチャンバーの取り外し可能部分をあらかじめ外しておく。
	② 流水で軽く洗い流す。チャンバー部分が白く濁っている場合は、柔らかい布等で拭き取る。
	③ 中性洗剤(食器用または食洗機用)や消毒剤(ミルトン <sup>®</sup> )を薄めたぬるま湯へ浸け置きする。浸け置きの時間は、各洗剤・消毒剤の使い方を参考とする。
	④ 浸け置き後、流水で軽く洗い流す。
	⑤ 自然乾燥させる。

pMDI+スパーサー(2018年4月作成)

※画像は環境再生保全機構 ERCA(エルカ) <https://www.erca.go.jp/yobou/pamphlet/form/index.html>

セルフケアのための小児ぜん息治療薬吸入実践テキストより当院が加工して作成